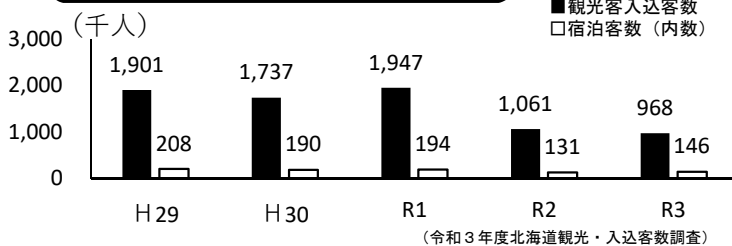


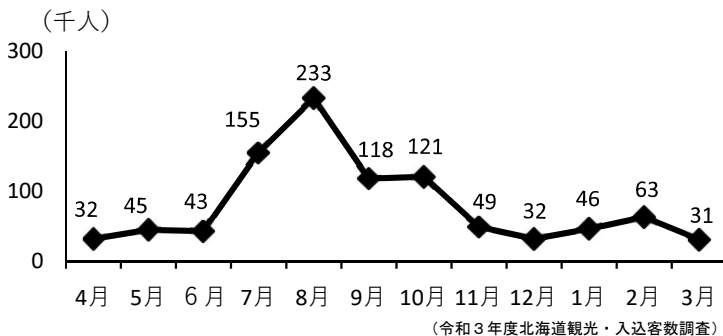
●観光

管内は、知床国立公園や野付風蓮道立自然公園など雄大で神秘的な4ヶ所の自然公園のほか、本道を代表する大酪農郷、冬期に到来する流氷など、貴重で豊富な観光資源に恵まれており、オオワシ、オジロワシ、シマフクロウ、タンチョウなど数多くの天然記念物の生息地ともなっています。平成17年7月に知床が世界自然遺産に、同年11月には野付半島・野付湾、風蓮湖・春国岱地域がラムサール条約湿地に登録されました。

観光入込客数の推移



月別観光入込客数状況

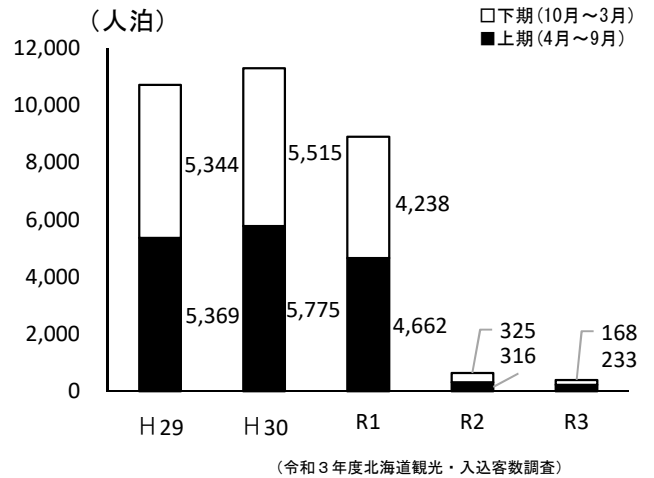


根室振興局では、夏季集中型、通過型観光の比重が高いといった状況を解決するため、体験型観光に関する情報発信の強化や教育旅行等の誘致などの取組を進めています。

また、市町においては、根室市でフットパス、漁船を活用したクルーズ船の運行、約360種の野鳥が観察できるバードウォッチングなど地域産業・資源を活かした体験型観光の推進、別海町でフードツーリズムの推進や氷平線ウォークなどの野付湾の特徴を活かした冬期観光メニューの強化、中標津町で乗馬・牧場体験・食品加工など農業体験の取組、標津町で鮭の荷揚げ見学やイクラの加工体験等修学旅行の受入れを中心としたエコツーリズム型体験観光の推進、羅臼町で世界自然遺産に登録された知床の自然、ホエールウォッチングや基幹産業に密着した通年型のメニュー開発など地域の特性・優位性を大いに活かした体験型観光メニューの充実、強化などの取組を行っています。

令和3年度の管内観光入込客数は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響などから、前年度比91.2%と減少しました。

外国人観光客宿泊客延数状況



令和3年度の訪日外国人宿泊客延数は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響などから、前年度比62.6%と減少しました。



●ホエールウォッチング (羅臼町)



●氷平線ウォーク (別海町)

産業



羅臼ビジターセンター（羅臼町）
日本最大のシャチの骨格標本が展示されており、世界自然遺産知床の海域の情報が秀逸です。



知床雪壁ウォーク（羅臼町）
日本一開通期間が短いことで知られる知床横断道路を開通前に歩くことができる1日かぎりのイベントが4月に開催されます。



道立ゆめの森公園（中標津町）
敷地は南北約1km、東西に約600m、面積は約54.2haという広大な公園です。



ポー川史跡自然公園（標津町）
数千年昔の竪穴式住居跡が窺みとして確認でき、その数は日本最大です。



野付半島原生花園（別海町）
6月からセンダイハギ・エゾカンゾウ・ハマナス・ノハナショウブなど色鮮やかな花々が咲き、一面を埋め尽くします。



根室フットパス（根室市）
イギリスで発達した自然を歩き、楽しむための散歩道「フットパス」が、整備されています。



根室半島チャシ跡（根室市）
「チャシ」はアイヌ語で「柵囲い」を意味し、砦、祭祀の場、見張り場など多目的な用途で使われたとされています。根室市内には3カ所のチャシ跡が残っています。